

平成 20 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名	セガサミーホールディングス株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 里 見 治
	(コード番号 6460 東証第一部)
問 合 せ 先	執 行 役 員 秋 庭 孝 俊
	(電話番号 03-6215-9955)

当社子会社（タイヨーエレクトリック株式会社）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社であるタイヨーエレクトリック株式会社は、平成 20 年 5 月 13 日付にて発表いたしました平成 21 年 3 月期の通期業績予想の修正について、別添のとおり発表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社業績への影響は軽微であり、本件による当社業績予想の修正はございません。

《添付資料：タイヨーエレクトリック開示資料「業績予想の修正に関するお知らせ」》

以上

各 位

上場会社名 タイヨーエレクトク
 代表者 代表取締役社長 佐藤 英理子
 (コード番号 6429)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 渡邊 暢彦
 (TEL 052-502-9222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	1,700	1,700	1,500	65.70
今回発表予想(B)	27,000	1,700	1,700	1,500	65.95
増減額(B-A)	△3,000	—	—	—	—
増減率(%)	△10.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	25,334	1,657	1,636	1,423	77.18

修正の理由

遊技機業界を取り巻く経営環境は依然厳しく、遊技機ホルルの遊技機に対する評価は厳しさを増しており、遊技機メーカー間の競争はさらに激化するものと予想されます。このような見通しのなか、第3四半期以降のパチンコ機およびパチスロ機の販売戦略の見直しを行いました。

パチンコ機につきましては、第3四半期以降3シリーズの投入を予定しておりましたが、1シリーズを来期以降の販売へと変更し、第3四半期以降のパチンコ機の販売は1シリーズ減の2シリーズとしました。しかしながら、「CR 匠の道」について第2四半期からの継続販売を行うほか、当社の自信作2シリーズの投入を行うことで、期初に予定しておりました第3四半期以降の販売計画台数6万台を据え置きます。

また、パチスロ機につきましては、第3四半期以降2シリーズの投入を予定しておりましたが、期初において第3四半期に予定しておりました「機動新撰組萌えよ剣」1機種を第2四半期に販売したことにより、第3四半期以降のパチスロ機の販売は1シリーズ減の1シリーズとしました。これにより、第3四半期以降の販売計画台数は5千台減の5千台に変更しております。

以上の結果、通期の売上高は前回予想を30億円下回る270億円を見込んでおります。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、第2四半期累計期間において当初予想を上回ったこと、および、第3四半期以降においても経費の効率的運用など利益率の向上に努めることから、前回予想に変更はありません。

(注) 1株当たり当期純利益につきましては、平成20年8月29日付で自己株式取得を実施したことにより前回発表予想と相違しております。

※ 業績予想につきましては、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢・市場の動向の変更等にかかわるリスクや不確定要因により実際の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

以上